



令和2年春号

ぽこあぽこ

『混迷の中で』

事業企画推進室 管理課長 中山 寛基

昨年十二月に中国で発生した新型コロナウイルス感染症が猛威を振い、世界各地へと次々に感染が拡大し、多数の感染者や死者が発生。日本国内でも感染者が増え、福祉の現場でも広がりをみせており、施設での集団感染も発生するなど、大変な状況となっています。

当法人でも、ご利用者、ご家族、職員、関係者の方々の健康を守るために感染防止対策を取り、出来うる限りサービスを滞ることなく提供できるよう苦心しているところです。ゆらぐの里を始めとする居住系サービスでは、外部訪問者の立ち入り制限をかけ、ショートステイや日中一時支援など一部のサービスを停止し、ご利用者には、帰省や外出を控えて頂いております。通所系サービスでも外部販売の縮小、カフェの店内飲食の中止及び営業時間短縮などの対応を取っています。一方、放課後等デイサービスでは、学校の休業が続き、朝からのご利用に伴い、職員も対応に追われる日々です。

皆さんひとりひとりが感染の恐怖を感じ、何らかの制限を受ける中、必死に乗り越えようとしていることでしょう。そのような中、マスクの買い占めや転売行為、デマの流布、カラオケや居酒屋など三密の可能性の高い場所の利用など、「自分が良ければ」という利己心から来る行動や「自分は症状がないから大丈夫」「自分には感染しないはずだから」という過信から来る行動などが残念なことに見受けられ、何かとても悲しく感じてしまいます。

このような緊急事態であるからこそ、良識のある行動が求められるのではないか。それを忘れてしまったら、秩序が守れなくなり、ただでさえ不安定な状況が、さらに悪化しかねません。今一度、慎重に行動をしていきたいと感じさせられる毎日です。

また、今回の危機的状況が長期化するにつれ、社会は否応なく変化し、適応を迫られていくことになると思われます。

奇しくも、今年度の法人方針が「変化と考働」です。様々な社会環境が変化していくことに敏感に反応をしていく必要が出てきます。私たち自身も環境に合わせて変化し、單なる行動ではなく、自分以外の人のことを考えて、動いていきたいと思います。

終息の見通しが付かず、予測できない先行きですが、くれぐれも健康にご留意いただき、皆で力を合わせ、感染症に負けないようにしていきましょう。



《令和2年度 法人方針》

「変化」と「考働」

思考が行動を変える。行動を起こす前に良く考え、自律（立）的に動くことが働くに繋がるという事であり、それにより3つの改善を図ります。

1. 財務体質改善
2. 提案型職員の育成
3. 利用者支援の専門性

次の時代を担う職員の育成を目的とした人事異動、ゆらくの里改築、新規利用者の獲得、業務の効率化、外国人労働力の導入、農福連携の取り組みなどを実行し、具体的な数値目標を「利用率100%を目指し、最低でも90%に」「稼働率は85%以上」「人件費率70%未満」と致します。

また、職員それぞれが他人任せでなく、己事としてすべての事に関わり、考え動いていくように留意し、以下の項目に取り組んでまいります。

- 3 S 2 I （職員行動理念）※ の再徹底
- 共存・共栄・共生 【チーム意識を最大化】
- 安全 【危機管理体制の再構築・災害対策】【重大事故を教訓に再度確認する】
- 研鑽 【創意工夫・研究・合理的配慮】【チーム意識を最大化・多職種連携】

※3 S 2 I 《職員行動理念》

S P E E D Y (より速く正確に)
S P E C I A L I T Y (より専門的に)
S A F E T Y (より安全に)
I D E A (創意工夫し)
I D E N T I T Y (存在意義を示そう)

《令和2年度 予算》

令和2年3月開催の理事会及び評議員会におきまして、令和2年度予算を承認いただきました。
ただし、コロナウイルス影響前の事業計画であり、4月以降運営を自粛している事業等もあるため、
予定通りの予算実行は困難であると思われます。必要に応じて補正を行ない報告することとします。

社会福祉事業区分 資金収支予算書

(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目			予算額	備考	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	45,351,000		
		障害福祉サービス等事業収入	801,445,000		
		経常経費寄付金収入	2,000,000		
		受取利息配当金収入	21,000		
		その他の収入	3,895,000		
	事業活動収入計(1)		852,712,000		
	支出	人件費支出	559,657,000		
		事業費支出	98,061,000		
		事務費支出	54,578,000		
		就労支援事業支出	44,919,000		
		支払利息支出	990,000		
施設整備等による収支		その他の支出	3,076,000		
事業活動支出計(2)		761,281,000			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		91,431,000			
収入					
	施設整備等収入計(4)				
支出	設備資金借入金元金償還支出	17,508,000			
	固定資産取得支出	16,150,000			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	661,000			
	施設整備等支出計(5)	34,319,000			
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△34,319,000		
	収入				
		その他の活動収入計(7)			
	支出	積立資産支出	31,400,000		
		その他の活動支出計(8)	31,400,000		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△31,400,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			25,712,000		

ゆらくの里 ひな祭りパーティー 3月5日

ゆらくの里で「ひな祭りパーティー」を開催しました。女性のご利用者はおめかしをし、いつもとは少し違う雰囲気の中、昼食にビュッフェ形式でちらし寿司を満喫。ちらし寿司は、新鮮なお刺身の海鮮ちらし・ふんだんに鰻を使用したひつまぶし・お野菜いっぱいのサラダちらしの3種類。何度もおかわりされるご利用者もおられ、取り分けにあたっていた調理師が「まだ食べるの？！」と驚くぐらいでした。デザートには、ひな祭りらしいお雛様やお内裏様の形をした和菓子やイチゴ、パイナップルなどのフルーツをはじめ、みんなで協力して作った、食べるのが勿体ない程のいちごタワーと、どれも美味しそうなものばかり。いちごタワーを作る間、ご利用者の新しい事へ挑戦するドキドキやうまくできるかの不安がとても伝わってきました。食後はカラオケで熱唱し、大盛り上がりの一日となりました。



令和2年度 入職式・辞令交付式

4月1日（水）に、「令和2年度 入職式・辞令交付式」を開催しました。当日は、あいにくの雨模様となりましたが、新人職員及び新しい部署へ異動となる職員 計8名が、下村理事長より辞令交付を受け、新しいスタートを切りました。



採用情報

新型コロナウイルスの拡大に伴い、大規模型就職イベント等の中止が相次ぎ、2021年卒の学生の皆様の中には、たいへん不安に感じていらっしゃる方も多いと思います。当法人では、十分な対策を取った上で、就職説明会を開催しております。興味のある方は是非ご参加下さい。

《開催日》

5月9日(土)、16日(土)、25日(月)、30日(土)

《時 間》

①10:00-12:00 ②14:00-16:00

《会 場》

ボノボビル（香芝市磯壁1-1057-3）

《お申込方法》

●お電話より：0745-51-7100【担当：中山・西原】

●マイナビ2021（学生のみ）又は申込フォームより

[申込フォーム](#) [マイナビ2021](#)



新入職員紹介

ご利用者のために精いっぱい頑張ります
どうぞよろしくお願ひします



しみず ひろかず
清水 宏寿 (2月26日入職)

我楽（カフェ）正職員

はじめまして。この度2月末から、モンステラカフェのパン製造の業務に付きました清水と申します。引き続き皆様に親しみやすい、身近な美味しいパンをご提供出来る様に頑張りたいと思いますので、宜しくお願ひ致します。



おおた けいこ
大田 啓子 (1月15日入職)
すみれの里 パート

再度ご縁を頂いて、1月半ばよりお世話になっております。新たな思いで、懐かしく、また皆様に幸福感も頂きながら嬉しく勤務させて頂いています。何かと助けて頂きたいこともありますが、宜しくお願ひ致します。



ふくい きょうこ
福井 教子 (3月16日入職)
ゆらくの里 パート

3月より勤務させて頂き、まだ少ししか経ちませんが、アットホームな職場で、ご利用者に笑顔を頂きながら、日々楽しくお仕事しております。早くスタッフの一人として動けるように頑張りますので、宜しくお願ひ致します。



ながつな ともみ
長綱 智美 (3月17日入職)
我楽（カフェ）パート

3月17日より、モンステラカフェで勤務させて頂く事になりました長綱と申します。ご利用者の方と共に学び、沢山の人が集まり喜んで下さるカフェを目指し、頑張ります。どうぞ宜しくお願ひ致します。



すずき ひ ろか
鈴木 姫路華 (4月1日入職)
ゆらくの里 正職員

4月からゆらくの里でお世話になっております。まだ不安だらけですが、先輩方からのご指導も頂き、学んで成長していく自分とご利用者と築いていく関係を楽しみに、笑顔で頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。



たなか やすし
田中 泰 (4月1日入職)
すみれの里 パート

4月1日より、勤務させて頂いています。できるだけ早く仕事を覚えて、ご利用者の皆さんと楽しく過ごせるように頑張りたいと思います。



よねだ あきよ
米田 暁代 (4月4日入職)
我楽（カフェ）パート

4月から勤務させて頂いております。ご利用者の皆さんに安心して楽しく仕事をして頂けるよう、自身も一緒に楽しみ学びながら日々の仕事に励みます！どうぞ宜しくお願ひ致します。



アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ
岡橋 三起子

コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、苦しい立場に立たされている方も多いと思います。一日も早い問題解決を心よりお祈り申し上げます。こんな時こそ、皆さんに少しでも幸せな経験・明るい話題をご報告致したく、2019年冬までの成果をご報告申し上げます。

■全日本アートサロン絵画大賞展 優秀賞受賞（主催：全日本アートサロン絵画大賞展実行委員会・産経新聞社）

“アトリエそれいゆ”の山口裕樹さんの作品「空の向こう」が、「第29回全日本アートサロン絵画大賞展」にて優秀賞を受賞しました。このコンクールは、「絵を描くことが好きな人」の為の、アマチュアを対象とした公募展で、毎年1,300点を超える応募があります。応募作品は、枠にとらわれない自由な作風で、アマチュアならではの魅力が満載です。部門は「写実表現部門」と「自由表現部門」とに分かれますが、「優秀賞」は各部門わずか20点。山口さんの作品は見事「優秀賞」に輝くことができました。障害のあるなしに関わらず、作品の良さを見出してくださいった審査員の篠雅廣先生、日比野克彦先生、山本容子先生、ありがとうございました。



※今回は、初めての表彰式に参加させていただく予定でしたが、コロナウイルス感染症対策の為、中止になってしまいました。コロナ問題が終息し、また“アトリエそれいゆ”的活動を再開、皆さんと共に幸せな道を歩めるよう努力精進致します。

《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者のため使用させていただきます。

《個人》

増尾明広、牧村元嗣、三島茂子、中筋廣次、田中健太郎、伊藤泰子、堀謙輔、川北司朗、匿名希望1名

《業者ほか》

(株)タクサン、(株)ステップワン、(株)田原建設

(順不同・敬称略)

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。
寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

新型コロナウイルス感染症が世界各地で大流行。国内でも全国に緊急事態宣言が発令されました。日頃から手洗い・咳エチケットを徹底し、3密（密閉空間・密集場所・密接場面）や不要不急の外出を避け、感染を予防しましょう。そして一日も早く、流行が収まるところを祈っています。

発 行： 社会福祉法人 以和貴会

住 所： 〒639-0261

奈良県香芝市尼寺616番地

編集責任者：理事長 下村 卓司

Mail： office@yuraku.or.jp

発行月： 令和2年4月